



つながろう！未来へ

島原半島ユネスコ世界ジオパーク



問合せ先

島原半島ジオパーク協議会

☎ 65 - 5540

島原・天草一揆の舞台「原城跡」

1637年の島原・天草一揆において一揆軍が籠城したことで知られている原城跡について紹介します。原城跡は1938年に国指定史跡に指定され、2018年には「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」としてユネスコ世界文化遺産に登録されました。そして、この場所は、島原半島ユネスコ世界ジオパークにとって重要な地質遺産でもあります。

原城跡は、およそ標高20～30メートルほどの高台にあります。原城は海に突き出た高台を利用して築城されましたが、実は原城跡の起伏の少ないなだらかな地形は、対岸の阿蘇山から海を渡って流れてきた火砕流堆積物によって形作られました。

約9万年前に起こった阿蘇山の噴火は、大変規模の大きなものでした。当時の火砕流は、北は山口県の秋吉台付近まで流れ、南は海拔1000メートルの九州山地を越えて人吉盆地にまで到達しました。また、上空まで飛ばされた火山灰は、遠く北海道でも見つかっています。もし阿蘇山が噴火しなかったら「島原・天草一揆」はどのような結末を迎えたのでしょうか。

このように、島原半島内のジオパークの見どころであるジオサイトを探ると、大地のなりたちと人の歴史や文化の関係に気づかされます。

今年には原城跡がユネスコ世界文化遺産に登録されて5周年になり、南島原市では5周年イベントが開催されます。一見無関係に思える原城跡と阿蘇山が時を越えて繋がる場所。雄大な歴史ロマンをぜひ原城跡で体感してみたいはいかがでしょうか。



原城跡



阿蘇火砕流堆積物

第64回 「ジオ空教室」

「島原城築城400年記念事業」島原半島に残る松倉重政の業績（その4）

～有馬氏から松倉氏へ～

島原城を築城した松倉重政の痕跡を探る第4弾。今回は、南島原市南有馬町で、松倉重政の統治の痕跡を探ります。※前回参加されなかった人でも楽しめる内容となっております。

- ▶ **と き** 10月21日(土)10時～12時
受付開始9時30分～
- ▶ **集 合** 原城温泉 真砂 正面玄関
(南有馬町丁133番地)
- ▶ **参加料** 無料
- ▶ **定 員** 20人
- ▶ **講 師** 森輝隆氏 (NPO法人 島原半島再発見ネット理事長・島原半島ユネスコ世界ジオパークガイドの会認定ジオガイド)
- ▶ **持参品** タオル、飲み物、雨具、帽子
※3km程度徒歩移動。動きやすい服装で、防虫対策をしてお越しください。
- ▶ **締切り** 10月13日(金)
- ▶ **申込み** 氏名、住所、性別、生年月日、電話番号を記載したメールか (info@unzen-geopark.jp) 電話でお申込みください。

図書館へ行こう！

＼今月の新刊／



「わたしたちに翼はいらない」

寺地 はるな / 著(新潮社)

【内容紹介】

シングルマザー、専業主婦、独身の会社員。同じ地方都市に暮らす3人は、いじめ、モラハラ夫、母親の支配に悩まされ、やがて…。[生きる]ために必要な、救済と再生をもたらすまでのサスペンス。

【作者紹介】寺地はるな (てらち・はるな) 佐賀県生まれ。「ピオレタ」でポプラ社小説新人賞を受賞しデビュー。「水を縫う」で河合隼雄物語賞を受賞。ほかの著書に「夜が暗いとはかぎらない」など。

もっと身近に、島原ブランドを



Shimabara Special Quality

島原スペシャル
クオリティ

SQ商品の
詳細はこちら



お豆腐生チョコ



豆腐屋さんが作るスイーツとして展開しています。スイーツなのに大豆をしっかりと感じていただけます。ノーマル・抹茶・ラズベリーと3種の味で楽しめます。【有限会社 尾崎食品】 ☎ 65 - 0801

金太洋 粒オレンジみかん



みかんが旬のシーズンに1年分をまとめて生産するので、粒が立ったフレッシュな味わいをお届けできます。ベテランスタッフが愛情込めて手作業で取り組む工程もおいしさの秘密。昔から変わらないレトロな缶デザインも多くの人に愛されています。

【太洋食品株式会社】

☎ 63 - 0333

○島原図書館 (☎ 64-4115)



▶開館時間 9時～18時 (金曜日は20時まで)

▶休館日 毎週月曜日 31日(火)は資料整理日のためお休みです。

○有明図書館 (☎ 68-5808)



▶開館時間 9時～18時

▶休館日 毎週火曜日 (祝日の場合は翌水曜日) 11月1日(水)は資料整理日のためお休みです。